

三浦安針ノ墳墓ハ殆ント敗壞シテ大ナル修繕ヲ要スルニ至リ
三浦安針ナル人ハ諸君ガ昔論帛承知ノ通り初テ英國人
トシテ日本ニ至リ後々時ノ將軍(家康)ニ任ハ一千六百二十年
(元和六年)ニ没セシ人ナリ

日本ニ於テエリガベク時代ノ舟人ガ初テ日本海岸ニ船舶ヲ寄セタ
ル事績ヲ懐古シ相當ナル紀念碑ヲ建設セシト發起セラレタリ
而テ其發起ニ對シテハ大ニ世間ノ積威ヲ博シ且出金者中ニ知名
士多シト云フ

此ノ紀念碑ハ安針墳墓ノ傍ラニ建設セシトス其墳墓ハ最モ
高切ナル地域ニアリテ壯大ナル横須賀軍港ヲ眼下ニ見得ベシ
日本幕室ニ派遣セラレタル我大使(サア、クロード、マクドナルド氏ヨリ)ステ
ル閣下ニ大使ノ希望ヲ披陳セラレ曰ク安針ノ同國人ノ多數ハ其人ノ紀
念ノタメ日本人發起事業ニ共同シ遺蹟ヲ永存スルト名譽ヲ
傳フルト同情ヲ寄セラレタリトナリ

リステール閣下即チ日本協會副會頭ハ去ル十月十三日ニ一篇ノ文
章ヲ朗讀シ會員ニ示サレタリ其内ニ安針ノ事績ヲモ評論セラレ
而テ同時ニ協會員ニ其紀念碑建設ニ関シ助カテ諸ハレタリト附言
セラレタリシニ唱采ヲ以テ歡迎セラレタリ

協會評議員ハ前日ノ決議ニ因ミ協會員中英國人ニ對シ此ノ建議
ヲ親切ニ贊襄セラレベシト希望ヲ述フルトニ決定セリ
寄附金ハ協會名譽會計員ニテ領收致スベシ故ニ拙者宛ニシテ
津浦テアラソフヲ乞フ

ジヨン、ブリード
在龍動日本協會名譽幹事

寄附人名ハ盡ク廣告スルトニ決定致シタリ然シ各自出金額
ニ人名ヲ附シテ記載スルトハ省略致スルニナレリ